

2020年3月27日

法学部生・法学研究科大学院生の皆さんへ：
新型コロナウイルス感染症対策のためのオンライン環境整備のお願い

神戸大学法学部長・大学院法学研究科長 角松生史

法学部・法学研究科では、感染症対策のために、2020年度前期・第1Q・第2Qの一部の授業をオンラインで実施することを検討しています（法科大学院については別に指示があります）。媒体としては、神戸大学 LMS BEEF のほか、Zoom など外部のオンライン会議システムを利用する予定です。

対象授業や方法などの詳細は確定していませんが、仮に行政から外出自粛要請が出て登校できなくなった場合などには、ほとんどの授業をオンラインで実施せざるをえない可能性もあります。流動的な状況で申し訳ありませんが、学生の皆さんは、いざというときに自宅からオンライン授業が受講できるように、今のうちに以下の環境を整えていただくよう、強くお願いします。実際にオンラインで授業を行う場合の方法は、その都度担当教員から説明します。

1. BEEF へのアクセス

自宅から BEEF にアクセスできるように、アカウント名やパスワードを確認しておいてください。（1年生は入学後に説明があります。）

2. ハードウェア

以下の機器をそろえてください。

- ・受信機器：PC（推奨）、タブレットまたはスマートフォン
- ・周辺機器（上記に付属していない場合）：動画撮影用 Web カメラ、マイク、スピーカー、ヘッドセット等、音声と映像をやり取りできるもの

※ただし、PC や周辺機器の在庫が品薄になっているという情報もあります。授業の視聴だけならスマートフォンでもできますので、当座はスマートフォンでのしのぎ、周辺機器も含めて用意できたら可能な限り PC に移行するようにしてください。

3. 通信環境

容量無制限のネット環境を自宅に用意することを強く勧めます。

1回の授業で500MB～1GB程度の通信量となることが予想されるため、契約容量が少ないと、すぐにデータ通信量の上限に達し（いわゆる「ギガ不足」）、通信制限や高額な請求を受けるおそれがあります。この機会に容量無制限の契約に変更してください。